

平成 19 年 7 月 10 日

各 位

本店所在地 東京都港区東新橋二丁目 4 番 1 号
 会社名 株式会社T&Cホールディングス
 代表者名 代表取締役 田中茂樹
 (コード番号 3832)
 問合せ先 取締役社長室長 生井秀人
 (TEL. 03-5425-7013)

平成 19 年 11 月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 1 月 15 日の決算発表時に公表いたしました平成 19 年 11 月期（平成 18 年 12 月 1 日から平成 19 年 11 月 30 日）の連結及び個別の業績予想について、下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 11 月期 通期業績予想の修正

(1) 通期連結業績予想数値の修正（平成 18 年 12 月 1 日 ～ 平成 19 年 11 月 30 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	1,889	356	200
今 回 修 正 予 想 (B)	1,479	224	93
増 減 額 (B-A)	△410	△132	△107
増 減 率 (%)	△21.7	△37.1	△53.5
前期実績 (平成 18 年 11 月期)	1,185	158	105

(2) 通期個別業績予想数値の修正（平成 18 年 12 月 1 日 ～ 平成 19 年 11 月 30 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	613	164	121
今 回 修 正 予 想 (B)	593	144	75
増 減 額 (B-A)	△20	△20	△46
増 減 率 (%)	△3.3	△12.2	△38.0
前期実績 (平成 18 年 11 月期)	406	93	108

(3) 通期業績予想の修正の理由

通期連結業績予想におきましては、売上高 1,479 百万円（当初予想比 410 百万円の減少）、経常利益 224 百万円（当初予想比 132 百万円の減少）、当期純利益 93 百万円（当初予想比 107 百万円の減少）に修正いたします。

連結売上高が当初予想に対して減少いたしますのは、金融アドバイザー事業において、映画の配給契約の内容が当初想定していた内容と異なり売上計上が来期に繰越になること、および当事業に係る会計処理・法律・制度の変更等に対応することを想定して計画を見直したことから、売上高は、464 百万円（当初予想比 342 百万円の減少）となる見込みのためであります。また、投資情報提供事業においては、新興市場の停滞を背景とした個人投資家の投資意欲低迷が引き続き予想されることから、日本株情報提供の計画見直しを主な要因として、売上高が 1,015 百万円（当初予想比 67 百万円の減少）となる見込みのためであります。

連結経常利益については、経費の抑制に努めてまいりましたが、金融アドバイザー事業の経常利益が売上計上の来期繰越等の影響により 121 百万円減少することとなり、連結経常利益は当初予想比 132 百万円減少する見込みです。当期連結純利益については、少数株主損益、法人税等を控除し、当初予想比 107 百万円減少する見込みです。

通期個別業績予想につきましては、責任投資業務での私募債の償還益が計画に比べ未達になることから、売上高を修正いたします。また、経費の抑制等から営業利益において売上の減少分はカバーしましたが、連結子会社である T&C Cosmic, Inc. に対する貸倒引当金を計上することから経常利益を修正いたします。加えて、同社への投資損失引当金を計上すること、および、計画を上回り法人税等が増加したことから当期純利益を修正いたします。なお、貸倒引当金および投資損失引当金の計上による連結業績への影響はございません。

※今回の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上